



2011年度活動報告と2012年度活動方針

●2011年度(第3期2011.8-2012.7)事業報告

- [広報活動]
・全国大会 7月19日(火)
・ジャパンホームショー2011への出展 9月28日(水)-30日(金)
・社員総会 10月26日(水)(7月末決算)
・社員説明会 (年2回)
・サポートセンター・レポートの発行・送付(毎月)
・ホームページを介した情報紹介

- [技術・技能の向上のための研修事業]
・長期優良住宅の基本セミナー(長期優良ちきゆう住宅・仕様書)
・プレカット対応型 型式認定活用セミナー IV地区・マニュアル+建材マニュアル
・改良軸組型型式認定活用セミナー 手刻みで長期優良住宅を木造建築の施工技術習得セミナー(指導者育成/地域セミナー)・木造住宅・工事管理の実務(彰国社)

- [会員支援事業] 会員拡大を目的とした研修会及び支援事業
・省令準耐火対応セミナー(マニュアル、特記仕様書、いえかて)
・移住住替え事業(マニュアル清書、HLP資格)
・耐震診断改修施工者育成セミナー(建防協3冊)
・住宅履歴情報サービス機関業務(BL)

- [地域サポートセンターの育成とサポート要員の強化]
・核となる地域のサポートセンターへの事業支援
・サポート要員(地域サポートセンター事務局員の育成)

- [補助事業] 申請・実施のための委員会活動
・国土交通省・先導的モデル事業
-街なか・地域環境配慮・既存改修
国土交通省・高齢者等居住安定化推進事業
-バリアフリー改修工事指針
・林野庁・地域材利用加速化支援事業
-外壁板張りの防火性能向上設計施工指針

- [組織連携・強化事業]
・一般社団法人全国木造建設事業協会設立(2011年9月1日)
・同上との連携事業

●2012年度(第4期2012.8-2013.7)事業計画

- [広報活動]
・全国大会 11月15日(木)
・ジャパンホームショー2012への出展 11月14日(水)-16日(金)
・社員総会 10月16日(水)(7月末決算)
・社員説明会 (年2回)
・サポートセンター・レポートの発行・送付(毎月)
・ホームページを介した情報発信

- [技術・技能の向上のための研修事業]
・長期優良住宅の基本セミナー
・プレカット対応型 型式認定活用セミナー II・III・IV地区・マニュアル+建材マニュアル
・改良軸組型型式認定活用セミナー 手刻みで長期優良住宅を木造建築の施工技術習得セミナー(指導者育成/地域セミナー)・木造住宅・工事管理の実務(彰国社)

- [会員支援事業] 会員拡大を目的とした研修会及び支援事業
・省令準耐火対応セミナー(マニュアル、特記仕様書、いえかて)
・移住住替え事業(マニュアル清書、HLP資格)
・木造住宅の耐震診断と補強方法講習会(建防協)
・住宅履歴情報サービス機関業務(BL)
・地盤調査紹介事業
・瑕疵担保保険特定団体割引
・建設工事保険団体料金制度
・火災保険JBN割引制度
・工務店サポートセンターセミナー

- ・増改築相談員講習会
・地域型住宅ブランド化事業支援サポート(JBN提携団体)
・構造計画等の研修会
・既存改修工事指針・マニュアルの作成及び利用講習会

- [地域サポートセンターの育成とサポート要員の強化]
・核となる地域のサポートセンターへの事業支援
・サポート要員(地域サポートセンター事務局員の育成)

- [補助事業] 事業実施と成果追求のための委員会活動
・国産いくさ量流通協議会(国産い草の普及広報)
・林野庁・地域材供給倍増事業(大型木造)
-中大規模木造建築の部材開発

- ・国土交通省・木造住宅等の施工能力向上・継承事業
-次世代大工育成システムの構築
-木造住宅の構造計画等に強い地域リーダーの育成
-既存住宅の性能向上リフォーム

- [組織連携・強化事業]
・一般社団法人 全国木造建設事業協会の活動支援
・地域木造住宅生産組織体制強化部会の連携強化
・全国木造住宅生産体制推進協議会の活動支援

●理事長の対外活動(第3期2011.8-2012.7)

青木理事長が兼務する公的機関と役職
(財)日本住宅・木材技術センター 評議員、(財)建築環境・省エネルギー機構理事、(一社)住宅履歴情報・活用推進協議会 代表理事、(一社)木を活かす建築推進協議会 理事、地域木造住宅生産体制強化部会 部会長、全国木造住宅生産体制推進協議会 会長、木のまち木のいえ推進フォーラム幹事、(一社)全国木造建設産業協会 理事長、一般財団法人 住まいづくりナビセンター監視委員会委員など

●「いえもり・かて」

「いえかて(住宅履歴情報)」を保管し、JBN工務店や住宅所有者がいつでもデータを出し入れでき、活用するためのJBN・工務店サポートセンターの住宅履歴情報システムです。長期優良住宅法では「いえかて」の保管を義務づけています。「いえもり・かて」への登録件数は4,000を超えました。当初は、先導・普及関連が中心でしたが、最近是一般物件の比率が高くなっています。JBN・工務店サポートセンターでは、省令準耐火構造承認住宅や移住・住みかえ支援適合住宅、瑕疵保険の自主管理などとの記録も「いえもり・かて」への登録を推奨しています。顧客に対しても「いえもり・かて」のしくみなどを適切、かつ分かりやすい説明が必要になっています。このパンフレットは、そうした要請に応じて作成したツールです。既刊の「長持ちする家づくりのすずめ」パンフレットと同調の表現、デザインです。これについても更新し、増刷しましたのであわせてご利用ください。各々、A3判裏表半折のカラー刷り・4ページのパンフレットです。実費頒布 1セット(20部) 1,050円(消費税込み)、送料別



●JBNは、3社の瑕疵担保保険法人から認定団体として認定されています。

各社の保険料金をはじめ利用上の条件に多少の差異がありますが、十分に比較、検討され、最適の保険法人をご利用ください。3社の主な共通点、特徴の概要をご紹介します。詳細は、工務店サポートセンター・HPをはじめ、事務局ならびに各保険会社へお問合せください。

JBN認定品質住宅とは、住宅瑕疵担保責任保険法人から認定団体として認定されたJBNが設計・施工基準をはじめ検査、検査員に関する規則、規定などを定め、これに基づいて建設することで団体かし保険制度が適用される住宅の総称です。

名称は3社共通ですが、設計・施工基準の内容は各社が規定する基準を満たしていることが条件ですから共通ではありません。利用される保険法人の設計・施工基準に基づく建設、検査が適用の条件となります。

団体検査員とは、保険法人が認める自主検査をJBNが制定する検査要領に基づいて検査を行うことができる資格者であり、保険法人または工務店サポートセンターが主催する講習会を受講し、JBNインスペクターとして工務店サポートセンターへの登録者であることが条件となります。

JBN認定品質住宅、JBNインスペクター、ともに名称は3保険法人共通ですが、内容は保険法人ごとに異なりますので、利用される保険法人の講習会を受講してください。

Table with 4 columns: 保険法人, 住宅あんしん保証, JIO, 住宅保証機構. Rows include application dates, registration fees, and insurance costs.

長期優良住宅への取り組みと普及のためのサポート体制

■長期優良住宅への取り組み

- 先導モデル事業(2008-2010年度)
●「日本の木で、日本の技で、日本の家」
・JBNモデルとして提案し、採択されました。
・各年度の提案に対し、それぞれ500棟が採択され、あわせて1500棟すべてが完成し、引き渡されました。
●JBN長期優良住宅国産材モデル「展示住宅」
・全国で25棟、2010年度はじめに完成オープンし、活用されています。

- 普及事業(2009年度)、木の家整備促進事業(2010-2011年度)
・地域の中小住宅生産者による長期優良住宅への取組を促進する補助事業では、先導および普及事業におけるJBNモデルでの経験、実績をもとに工務店サポートセンターがサポートしました。

- 地域型住宅ブランド化事業(2012年度)
・国土交通省・平成24年度「地域における木造住宅生産体制強化事業」として本補助事業の適用を受けようとするグループの第一次募集では、592の応募があり、363グループが採択されました。そのうち工務店サポートセンターがシステム等で支援するJBN関連のグループは下表のとおりです。
・この事業のねらいは、地域工務店と関連事業者(地域材等資材供給から設計・施工まで)が緊密な連携体制を構築し、地域資源を活用して地域の気候・風土にあった良質で特徴的な「地域型住宅」の供給に取り組みむことを支援するもので、地域における木造住宅生産・維持管理体制の強化を図り、地域経済の活性化及び持続的発展、地域の文化の継承及び街並みの維持・保全、木材自給率の向上による森林・林業の再生等に寄与することにあります。

■長期優良住宅の普及のためのサポート

- 刊行物の発行
・「長期優良住宅マニュアル(申請編)、(建材編)、(住宅履歴情報編)」先導的モデルの実績をもとにマニュアル類の作成
・「長期・ちきゆう住宅 工事仕様書」の刊行
・「ともに生きる家」2008年度500棟から選ばれた26事例による消費者向けのガイドブック
・「型式認定工法利用マニュアル」
・その他

地域型住宅ブランド化事業(平成24年度1次)JBN応募グループ一覧

Large table listing application groups for regional housing brand projects. Columns include group name, regional housing name, and various material and construction specifications.

(\*)1 回答による。長期優良住宅の認定基準を満たした上で、特徴とする点●、うち特に重視する点○
(\*)2 回答による。
(\*)3 グループ全体の構成員と(うち施工者)の事業所数 (計)836



